

第 11 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー

テーマ：高活性と高耐久性を両立する触媒を目指して (IV)

1. 趣旨概要

触媒学会燃料電池関連触媒研究会では燃料電池に関連した触媒技術を研究対象とし、高活性/高耐久性触媒、低コスト化を含めた触媒合成法、触媒の反応機構と基礎物性、評価/解析技術等、燃料電池用触媒に関する学術情報交換を行っています。新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナーでは燃料電池用電極触媒に関する最近の研究開発状況と今後の展開について講演頂くと同時に、ナイトセッションでは参加者が親しく情報交換するのが大きな特色です。したがって、あらゆる分野からの参加者を歓迎いたします。FCV の市販が開始されましたが、触媒の高活性化と高耐久化を同時に達成することはまだ未達であり、これらを同時に進めることが燃料電池全体の低コスト化と広い普及への鍵となります。

第 11 回宿泊セミナー初日では九州大学の石原先生から「PdAu/C 触媒による高効率 H₂O₂ 合成」、ライオン・スペシャリティ・ケミカルズの大原氏から「Pt 系触媒担持用カーボン担体の開発」、山梨大学の柿沼先生から「Pt 系触媒用酸化物担体の検討」、マイクロトラック・ベルの綾戸氏から「貴金属担持触媒の表面積および細孔構造の評価法」について講演して頂きます。

セミナー2 日目では日本を代表する貴金属触媒メーカーから話題を提供して頂き、石福金属興業の井上氏から「Pt/Pd/C コアシェル触媒の量産化技術開発」、田中貴金属工業の松谷氏から「酸素還元用 Pt 系触媒の開発 (仮題)」、株式会社キャタラの堀内氏から「FC 向け Pt 系触媒の開発」と題して講演して頂きます。

ポスターセッションでは電極触媒に限定せず、燃料電池に関連する研究を広く募集します。学生の方には優秀ポスター賞を用意しておりますので、奮ってご参加ください。

主催: 触媒学会 (燃料電池関連触媒研究会), 燃料電池開発情報センター, FC 懇談会
協賛: 表面科学会, 大阪科学技術センター, 電池技術委員会 (予定を含む)
シンポジウム&宿泊セミナー準備委員会: 燃料電池関連触媒研究会世話人有志

2. 開催日時と会場

- 日時: 平成 30 年 10 月 26 日 (金) 12:30~平成 30 年 10 月 27 日 (土) 12:00
- 会場: 〒411-0032 静岡県三島市末広町 21-9 東レ総合研修センター TEL: 055-980-0333

3. 参加申し込み

- 参加申し込みとポスター発表申し込み締め切り: **10 月 11 日 (木) 13:00**
 - 発表要旨の締め切り: **10 月 12 日 (金) 13:00 (要旨の印刷ができなくなりますので厳守願います)**
- A4 用紙 1 枚にフリーフォーマットでタイトルと所属を明記の上、下記西村までメールで送付してください。
- 参加費 (内税): 一般会員 23,000 円, 一般非会員 30,000 円, 学生 5,000 円, 当日現金払い, 領収書お渡し
 - 宿泊費: 7,000 円 (夕食・朝食込み, 宿泊施設は研修センター内にあります), 当日現金払い, 領収書お渡し
 - 参加申し込み方法と問合せ先
氏名, 所属, 連絡先 (住所, 電話, メールアドレス), 宿泊の有無およびポスター発表の有無を明記の上, 下記西村までメールでお申し込みください。

同志社大学 西村メールアドレス: jt-liaiy@mail.doshisha.ac.jp 電話番号: 0774-65-6589

4. セミナー内容

◇ 1日目 10/26 (金)

12:30~12:40 開会の辞

・セッション I 招待講演 (センター棟 8階「80多目的室」)

12:40~13:40 PdAu/C 触媒による高効率 H₂O₂ 合成 (九州大学 石原先生)

13:40~14:40 Pt 系触媒担持用カーボン担体の開発 (ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ 大原勝義氏)

14:40~15:00 休憩

15:00~16:00 Pt 系触媒用酸化物担体の検討 (山梨大学 柿沼先生)

16:00~17:00 貴金属担持触媒の表面積および細孔構造の評価法 (マイクロトラック・ベル 綾戸勇輔氏)

17:30~18:30 夕食 (ダイニング棟 2階)

・セッション II (ナイトセッション) ポスター展示 (センター棟 2階「多機能室」)

18:30~21:00 ポスターセッション&自由討議

~22:30 自由討議

◇ 2日目 10/27 (土)

7:30~8:30 朝食 (ダイニング棟 2階)

・セッション III : 招待講演 (センター棟 8階「80多目的室」)

8:30~9:30 Pt/Pd/C コアシェル触媒の量産化技術開発 (石福金属興業 井上秀男氏)

9:30~10:30 酸素還元用 Pt 系触媒の開発(仮題) (田中貴金属工業 松谷耕一氏)

10:30~10:50 休憩

10:50~11:50 FC 向け Pt 系触媒の開発 (株式会社キャタラ 堀内洋輔氏)

11:50~12:00 閉会の辞

5. 東レ総合研修センターへのアクセス

〒411-0032 静岡県三島市末広町 21-9 TEL: 055-980-0333

JR 三島駅北口より徒歩 12分 タクシーでワンメーター

<https://plus.google.com/116295045839993185703/about?gl=jp&hl=ja>

